



ISSN 1344 - 5634

米子高専図書館報  
第116号令和5(2023)年3月 発行  
米子工業高等専門学校図書館

## 図書館のホームページをリニューアルします

図書館のホームページは、長らく図1のようなページ(現・トップページ)で公開・運用されてきましたが、この度リニューアルを図ることにしました。

あまり利用されなくなったコンテンツもあり、本校のホームページも新しいデザインにリニューアルされているので、そのスタイルにあわせ、コンテンツも更新します(図2)。



図1 現・図書館ホームページ(トップページ)



図2 新・図書館ホームページのイメージ

## 定期試験 1 週間前と定期試験中の土日祝開館の利用状況

今年度、図書館を土曜は原則休館にしました。昨年度までは授業期間中の土曜は開館(日曜・祝日は定期試験の時は開館)していましたが、利用状況やスタッフ不足などから、すべて休館にする方向で当初検討していました。

各部門の教員から意見を聞いたり、学生にアンケートを行ったところ、定期試験に配慮してほしいという要望が複数あり、その1週間前と試験中の土曜および日曜・祝日は開館し勉学に資することとしました。そして、開館することを Teams で案内するなど周知にも努めました。

そのように変更して1年間、各休日開館日の利用者数をカウントし、利用者へのアンケートも実施して、様子を見ました。それらの結果を報告します。



図書館で勉強する学生(2月4日出の様子)

休日開館日の利用者数は、館内にいる人数として最も多かったのが11月23日(祝)14時30分の27人でした(図1)。最も少なかったときは3人(6月11日(土)14時30分、6月12日(日)12時30分)でした。

1月28日(土)・29日(日)は大雪のため休館しました。その2日間を除く15日間開館して、館内にいた最大人数の平均は18.7人でした。

図書をカウンターで借りた利用者は、最大で6人、最小で0人でした。

利用者にはスタッフがアンケート用紙を渡して、学年や通学生/寮生の別、利用目的などを記入してもらい、回収しました。

それによると、学年別では、1年生が46%で約半数を占めました。次いで4年生(22%)、3年生(21%)が多く、2年生(8%)、5年生(5%)は少なかったです(図2)。

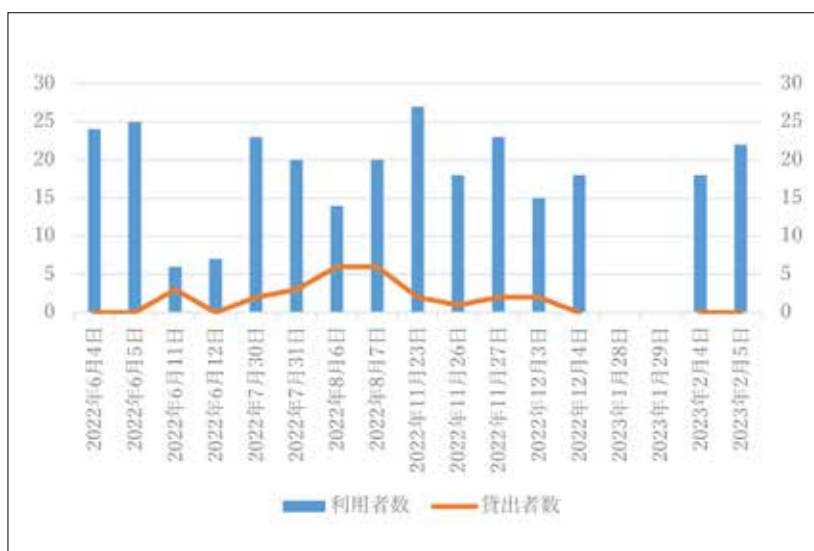


図1 休日開館日の利用者数と図書貸出利用者数(1月28日・29日は大雪で休館)  
注: 各日の10:30、12:30、14:30の時点で館内にいる利用者数を目視で数えた。そのうちで最も多かった人数をグラフ化したもの。

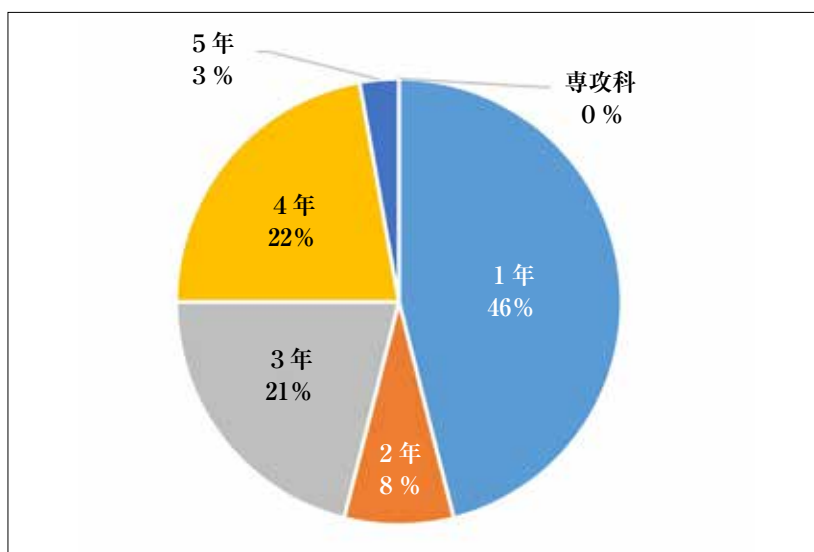


図2 休日開館日の利用者の学年別内訳  
注: 開館日ごとにアンケート用紙を配布・回収した(ただし、8月6日・7日、11月23日・26日・27日には実施なかった)。6月から2月までのアンケートの集計結果(延べ人数)を学年別の割合で示したもの。

## 休日開館(定期試験時)の利用状況報告/写真同好会とのコラボレーション

通学生/寮生の別は、寮生が78%、通学生が22%で、寮生が大半ではありましたが、寮生ばかりというわけでもありませんでした(図3)。

利用目的(複数回答可)は、「定期試験のための勉強(自習)」が圧倒的に多く、それ以外での利用はほとんどありませんでした(図4)。

これらの数字をどのようにみるかはいろいろなとらえ方ができると思います。今年度1年間では結論が出せませんでした。

引き続き2023(令和5)年度も、今年度同様に休日開館しますので(ただし祝日は休館します)、ぜひ活用してください。

なお、上記の実態調査・アンケート調査のデータは図書館のホームページに掲載します。

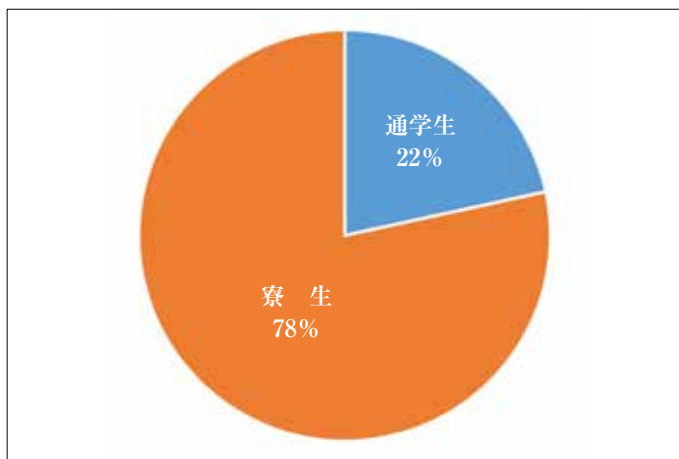


図3 休日開館日の利用者の通学生/寮生別内訳

注: 図2に同じ。6月から2月までのアンケートの集計結果(延べ人数)を割合で示したものの。

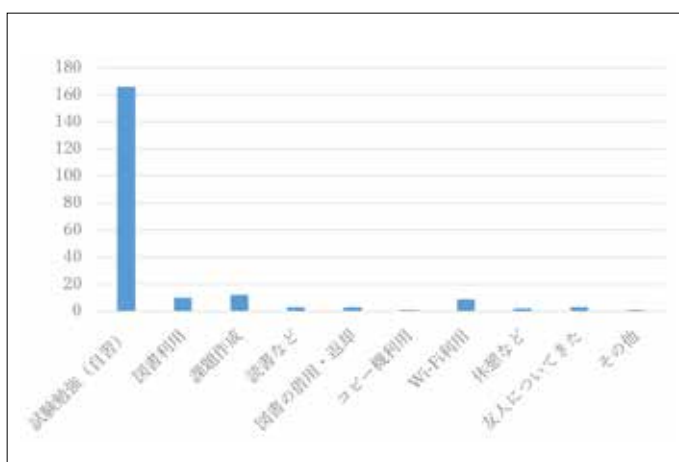


図4 休日開館日の利用者の利用目的(複数回答)

注: 図2に同じ。6月から2月までのアンケートの集計結果で延べ人数。

## 写真同好会とのコラボレーション

図書館には、昨年4月から、写真同好会の作品を展示しています。動物や花や風景などの写真を飾ってもらって、利用者を和ませたり、楽しませたり、館内の彩りやアクセントになっています。

7月と11月に写真の入れ替えもされました。その一部を紹介させていただきます。

(20ページに続く)





## 専攻科生の図書館スタッフに話を聞きました

今年度は4名の専攻科生に図書館の業務（アルバイト）に従事してもらいました。平日（授業期間）の17時から19時までと休日開館日の10時から15時まで、カウンターや館内で貸出・返却をはじめ利用者への対応や書架の整理などを4名がローテーションで担当しました。

そこで、1年間、図書館業務を行って初めての感想や気づき、提言などを、グループチャットで聞きました。

### 動機やきっかけ

**図書館長・加藤博和（教養）**：図書館のアルバイトをしようと思った動機やきっかけは？

**S2・平野 聡（生産）**：専攻科の授業\*の中で図書館の現状分析と改善案について発表したことで、図書館の業務に興味を持ったためです。

\*「人文社会特論」（担当：加藤ほか）で課題として出題

**S1・山田優生（生産）**：学校の敷地内に図書館があるので移動がなく便利だったことと、元々本が好きで図書館には通っていましたが本を借りる人は多くなかったのもっと借りる人が増えてほしいと思ったことがきっかけです。

**S1・小島 翼（物質）**：学校の敷地内にあり、実験や研究をしながらも勤務が可能だったことや、先輩も同じように図書館業務をしていたと聞いて興味を持ちました。

**S1・衣笠廉人（物質）**：普段から利用している場所なので信頼もあり、非常に通勤しやすい位置にあったので図書館での勤務を希望しました。また、実験等で時間が遅くなりがちだったため、17時からという時間設定に魅力を感じました。

### 業務の感想

**加藤**：図書館でアルバイトをしてみてどうでしたか？

**小島**：書架整理などの業務を通して今まで知らなかった面白そうな本を見つけることがよくあり、より読書に励むきっかけにもなりました。事務補佐員の福原さんや小田さんには1年を通して親切に様々なお世話をしていただき非常に感謝しています。

**衣笠**：書架整理を行う中で、自分の興味のなかった分野についても題名等から気になり、手に取る機会もあったため、知識の興味の幅が広がったように思います。一方で、勤務シフトが不定期だったため、他の予定との噛み合わせが悪く、交代等の都合がつかないときは苦勞しました。

**山田**：いつも本に囲まれて業務ができて楽しかったです。福原さんや小田さんも親切にしてくださいまして感謝の気持ちです。大変お世話になりました。試験期間以外でも図書館を利用してくださいの方が増えるよう力になればと思います。

**平野**：17時以降は本を借りる人がほとんどいないんだなと思いました。

### 提案・提言

**加藤**：皆さんが感じているように、図書館の入館者数や貸出冊数が減少しています。図書館の利用を促したり、貸し出しが増えたりするような提案などは？

**平野**：17時以降も来館者は結構いたように感じたので、貸し出し手続きをもっと簡単にしたら貸出冊数が増えそうな気がします。

**加藤**：具体的には？

**平野**：スマホのカメラで本のバーコードを撮影して、それだけで貸し出し手続きが完了できたらよいのではないかと思います。

また、返却BOXを図書館前に設置したら、ついでに本を借りる人がいるのではないかと思います。（業務も少し楽になるので）

**衣笠**：図書館の本の検索方法が分かりにくいという相談を受けたことがありました。番号は出てくるものの探し方が分からなかったようなので、検索用PCの所に探し方マニュアルを作成すると良いと思いました。

**加藤**：「探し方マニュアル」には具体的にどのようなことが記載されているとよいでしょうか？

**衣笠**：OPACの使い方は分かるが、番号（数字）の読み方が分からないという方がおられました。OPACの数字の見方、それぞれの数字やアルファベットの意味が書いてあると良いと思います。

**山田**：今自分が借りている本の題名と冊数が確

## 専攻科生の図書館スタッフから/写真同好会とのコラボレーション

認できたら良いと思います。返却するときに戻し忘れがあると新規貸出ができないので。

**衣笠**：自分の貸し出し状況が確認できないため、心当たりのない督促が来たといった相談もあったので、貸し出し状況を自分で確認する手段を確保してあげると良いと思います。

**山田**：リクエストも web 上や teams の forms などいつでもできるようになると利用が増えると思います。

**小島**：私も、teams などのシステムを利用してネット上で本を探せたり、予約やリクエスト、貸し出し状況の確認ができると図書館の利用も増えると思います。

**山田**：専門書等が古すぎる（情報系の教材は1年や半年で変わってしまうので）のと、資格試験等（基本情報技術者試験、SPI 等）の参考書が更新されていないので、それらを借りる方は少ないと思います。

### 後輩へのメッセージ

**加藤**：先輩として、図書館活用法やメッセージなどがあれば。

**山田**：実験などで専門書をよく借りると思いますが、図書館の「リベラルアーツ」のコーナーにも面白い本がたくさんあるので読んでみると面白いと思います。後輩へのメッセージとしては、いろんなことに興味を持つきっかけになると思うので学生のうちに読書習慣をつけると良いと思います。

**平野**：自分の専攻分野とは全然違う分野の本が置かれているところを回ってみると、他分野に興味を持つきっかけになって良いのではないかなと思います。あまり本を借りていない人にも、読書のきっかけづくりとして、図書館でのアルバイトをおすすめしたいです。

**加藤**：今後の参考にしたいと思います。また、皆さんがこの経験を生かしてさらに活躍されることを期待します。ありがとうございました。

### 図書(専門書・参考書)の充実 ～後援会援助費の活用～

後援会から図書館に対して毎年度、支援を頂いています。今年度は、専門書・参考書の購入・整備に活用させていただきます。

学生(本科生)から、“専門書・参考書は古いものが多い(新しいものがほしい)”という意見・要望があります。では、どんな専門書・参考書がよいか？

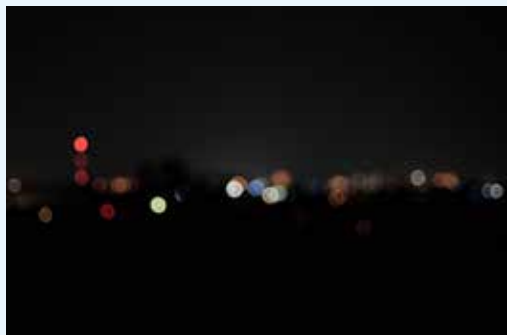
そこで、そうした図書館事情で苦勞してきた(?)専攻科生に、後輩のための、勉学に必要な、役立つ、参考になる図書をリストアップしてもらいました(約60冊)。

学生の皆さん、新年度にはそれらの図書が並んでいますので、ぜひ利用してください。

こんにちは、写真同好会です。2022年から図書館に同好会メンバーが撮影した写真を飾っています。写真は、L判やA4判に印刷したものを額縁に入れ、本棚の隙間や棚の上など図書館内のいろいろなところに

飾っています。

展示している写真をいくつか掲載しますので、館内でぜひ探してみてください。図書館の写真は時々入れ替えていますので、新しい写真がないか探してみてください！



## 図書館の利用状況をお知らせします

### 貸出冊数

2017(平成29)年度から昨年度・2021(令和3)年度までの学年別の貸出冊数を図に示しました。

この期間では、2018(平成30)年度が合計12,891冊借りられていて、最も多かったです。KOSEN4.0イニシアティブ事業で、図書館の図書利用を推進していました。2020(令和2)年からは新型コロナが流行し始め、登校できる日が少なくなった影響もあると思われます。2021(令和3)年度は、2018年度の半数にとどまっています。

ちなみに、貸出冊数の最も多かった学年・学科・クラスは表1のようになっています。

なお、今年度の数字は、2023年2月10日までのもので表2のようになっています。

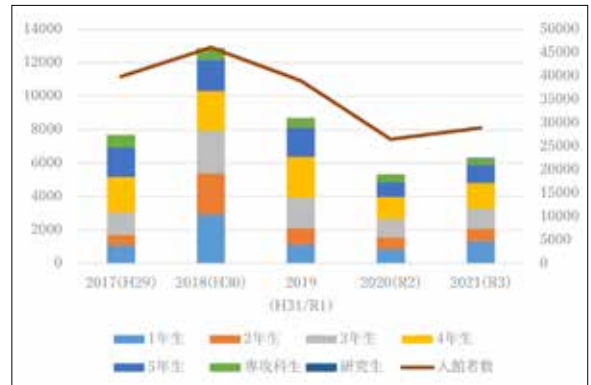


図 貸出冊数(学年別)と入館者数の推移  
注: 専攻科生は1年生と2年生の合計値。研究生は2021年度のみ。

### 入館者数

図書館・閲覧室入口に設置してあるセンサーによって入館者数をカウントしています。同一人の出入りも延べでカウントされていますが、入館者数も示してみます。2018年度が46,122人で近年では最も多く、2020年度が26,519人で最も少なかったです。

表1 貸出冊数の最も多かった学年・学科・クラス

	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31/R1)	2020(R2)	2021(R3)
学 年	4年生	1年生	4年生	4年生	4年生
学 科	C	C	C	C	C
ク ラ ス	4C	3C	4C	3C	4C

表2 今年度の貸出冊数(2023年2月10日まででの集計)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	研究生	専攻科生	合計
1,120	311	858	748	1,606	6	472	5,121

今年度、貸出回数の多かった図書を紹介しておきます(表3)。

表3 今年度よく借りられた図書(2023年2月10日まででの集計)

順位	貸出回数	タイトル	著者
1	26	TOEIC L&R test 出る単特急金のフレーズ	TEX 加藤
2	20	4 ; 公式 TOEIC listening & reading 問題集	Educational Testing Service
3	19	TOEIC L&R テスト文法問題でる 1000 問	TEX 加藤
4	17	TOEIC L&R test 出る単特急銀のフレーズ: 新形式対応	TEX 加藤
5	16	編入数学徹底研究: 大学編入試験対策: 頻出問題と過去問題の演習	桜井基晴
5	16	詳解電気回路演習 上	大下真二郎
5	16	詳解電気回路演習 下	大下真二郎
8	15	3 ; 公式 TOEIC listening & reading 問題集	Educational Testing Service
9	14	編入数学過去問特訓: 大学編入試験対策: 入試問題による徹底演習	桜井基晴
9	14	大学編入のための数学問題集	碓氷久 [ほか]
9	14	オペアンプの基礎マスター	堀桂太郎
9	14	[ 1 ]; 1 駅 1 題新 TOEIC TEST 文法特急	花田徹也
9	14	1 ; 公式 TOEIC listening & reading 問題集	Educational Testing Service
14	12	有機化学: その基礎の理解	W.W. Linstromberg, H.E. Baumgarten 著; 野副重男訳
15	11	The wizard of Oz	L. Frank Baum ; retold by Rosemary Border
16	10	The tickets	Rob Waring and Maurice Jamall
16	10	推し、燃ゆ	宇佐見りん



## リベラルアーツセンターより

リベラルアーツセンターでは今年度、下記のような事業を行いました（詳細は、リベラルアーツセンターだより[ホームページ]に掲載します）。

### 【対話型鑑賞】（「コレクション宅配便」事業）

鳥取県立博物館が所蔵している美術品を県内の学校に持ってきていただき、それら本物の作品を、みんながそれぞれ感じたままを声に出してじっくり鑑賞する（「対話型鑑賞」と呼ばれています）「コレクション宅配便」という事業を本校も利用しました。

今年度は2回実施しました（昨年度は1回）。1回目は、10月14日（金）に3年電子制御工学科の学生を対象に、2回目は、12月8日（木）に4年生の選択科目（社会科学Ⅲ）の中で行いました（授業終了後も展示して他の学生・教職員にも自由に鑑賞してもらいました）。

図書館の1階と2階に、1回目は7点、2回目は4点の版画作品、彫刻と工芸作品が並べられ、数人ずつのグループに分かれてローテーションで鑑賞しました。県立博物館美術振興課のスタッフの方たちがファシリテータを務め、学生たちも思い思いに感想を話しました。

図書館には、米子市出身の田村憲二氏の絵画



鑑賞している様子(10月14日)



鑑賞している様子(12月8日)

が多数展示してあります。そのうち、「大山(春)」(1階ロビー)、「大山(秋)」(2階ロビー)などもあわせて鑑賞しました。閲覧室にある高価な椅子にも座ってみました。

皆さんもどうぞ図書館や校内に飾られている絵画や美術工芸品に触れ、感性を磨いてみてください。

### リベラルアーツ講演会

米子高専での学びに、幅広い視野や自由な発想を加え、学生たちがより伸長できるよう、毎年度、外部講師を招へいして講演会を開催しています。

今年度は、科学史を研究・教育されている東京理科大学の愼 蒼健教授(教養教育研究院・院長)に「科学史の現代的意義とは何だろうか」と題して講演していただきました。

12月22日(木)に3年物質工学科の学生がオンラインで聴講しました。学生たちは既知の常識を大いに揺さぶられたようです。



リベラルアーツ講演会の様子

また、リベラルアーツ特別講演として、地球環境やエネルギーについて問題意識を高め、自ら考えてもらうため、外部講師による授業を3年の4クラスで行いました。

- ① 12月9日(金) 3年電子制御工学科  
    (株)ユニバーサルエネルギー研究所 金田武司氏
- ② 12月14日(水) 3年電気情報工学科
- ③ 12月14日(水) 3年建築学科  
    チームEEE(エネルギー環境教育実践チーム) 幸 浩子氏
- ④ 12月16日(金) 3年機械工学科  
    原子力発電環境整備機構 富森 卓氏・真壁佳代氏



リベラルアーツ特別講演の様子

## KOSEN フォーラム・オーガナイズドセッション

今年度の KOSEN フォーラムでは、オーガナイズドセッション「高専図書館のあり方を考えるーリベラルアーツの視点から」を9月5日(火)にオンラインで開催しました(『としょぶらり』前号で既報)。

これらの他、「ビブリオバトル」(図書館)や、「とっとりサイエンスワールド2022」(米子高専数学・科学振興会)を共催しました。

図書館に、リベラルアーツに関連する図書も購入しています。

今後とも、リベラルアーツを教育・研究に生かしていきたいと思っております。

### 「延長コードリール」を利用してください

図書館1階の交流プラザの勉強エリアには、電源コンセントがあまり設置されていません。パソコンなどを使用する際、電源がなくて充電できないといった不便を感じたことはありませんか。

図書館では、延長コードリールの貸し出しを行っています。ドラム型の本体に電源コードを巻き付けた延長コードです。例えば新聞ラックのところに電源から勉強の机のところまで電源をつないで利用してください。気軽にスタッフに声をかけてもらえばと思います。

### 編集後記

昨年度と今年度、図書館長・リベラルアーツセンター長を務めました。この間、実現(実施)できたこともあれば、道半ばのこともあり、自身の浅学非才を思い知りました。今後は一利用者として図書館を利用(活用)したいと思います。

2年間、「としょぶらり」も読んでいただき、ありがとうございました。

(教養教育部門 加藤 博和)

## 図書館業務・活動記録

1月4日(水)～13日(金)

図書館運営委員会(第3回)(Teams)

1月24日(火)・25日(水)・26日(木)

臨時休館(警報発令に伴う登校禁止のため)

1月28日(土)・29日(日)・2月4日(土)・5日(日)

学年末試験に合わせた開館

(→1月28日・29日は、悪天候が予想されたため中止)

2月3日(金)～3月16日(木)

春季長期貸し出し(特別貸出)の実施

2月24日(金)～3月3日(金)

図書館運営委員会(第4回)(Teams)

3月 図書部会(第4回)

3月 としょぶらり第116号の発行

3月 研究報告第58号の発行

(図書館ホームページに掲載)